

心電図解析サービスを提供するココロミル、新潟県関川村と業務委託契約を締結 村民のPHR取得と活用を見据えて、心電計によるストレスチェックの実証実験を開始 ～ストレス値の数値化で地域の魅力を明瞭化。ワーケーション需要を促進～

心電図解析サービス「kokoromil®」を提供する株式会社ココロミル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：林大貴）は、新潟県関川村と業務委託契約を締結したことをお知らせします。

この締結により当社は、関川村へのワーケーション参加者を対象に、「kokoromil®」を活用して、ストレス、睡眠の質、健康診断では見つかりにくい軽度な心疾患の有無等の可視化に取り組みます。

これを通じて、関川村で過ごす、「ストレス軽減」する可能性が高いことをデータとともに訴求していきたいと考えています。そして将来的には関川村住民の方々にも活用いただき、突然死や寝たきりの原因となる危険な不整脈等の心疾患およびストレスによる精神疾患を早期発見し、社会保障費削減、ひいては健康寿命の延伸に期待しています。



新潟県岩船郡
関川村

×



実証実験実施背景 | 「経済産業省事業ガバメントピッチ」にて関川村とのBESTマッチ賞受賞

本実証実験は、2022年新潟県で実施された「経済産業省事業ガバメントピッチ」での関川村とのBESTマッチ賞受賞を経て実施することとなりました。

当社では、四季折々の自然豊かな関川村で過ごすことで、リラックス効果、睡眠の質の向上、ひいてはストレスの軽減が期待できる可能性があると考えています。

これらを実証すべく、当社は関川村に訪れるワーケーション参加者を対象に、滞在前と滞在中に「kokoromil®」で、ストレス、睡眠の質、健康診断では見つかりにくい軽度な心疾患の有無等を可視化する実証実験を行います。

本実証実験を通して、県外からも「ストレスが軽減する村・関川村」として認識され、ワーケーションはじめ、観光地としても街へ足を運んでくださる方が増えることを期待しています。

実証実験概要

■目的：関川村滞在時のストレス値の可視化とそれらデータの活用

ワーケーションを通して滞在時のデジタル化の実証を行うことで、住民にとっても意味があるものとなりゆくかを検証。

■開始時期：2023年2月7日(火)～2月8日(水)

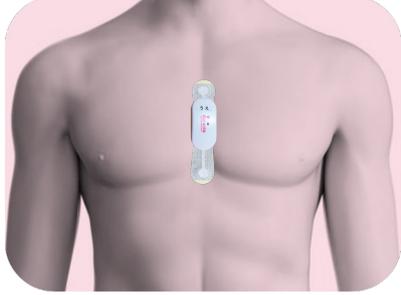
■実施対象：イノベーションモニターツアー参加者

■実験概要：心電図解析サービス「kokoromil®」を利用し、睡眠の質、ストレスの可視化、隠れた心疾患を解析。

被験者には、関川村のワークーション実施前と滞在中に「kokoromil®」を胸元に装着いただき、計測を行います。被験者は、滞在中2日間24時間計測することで、ワークーション前後でのストレス変化、リラックス度合、心疾患リスクを知ることができます。関川村では当地域で過ごすことで“ストレス軽減”につながることを可視化し、ワークーション需要を促進していきたいと考えています。

ワークーション時のストレス可視化

- 交感神経、副交感神経を長時間可視化
- 関川村に来る前と滞在中を比較
- 心電計を胸元に装着して計測



機器の装着イメージ

ワークーション前



ワークーション中



実証実験で使用する商品 | 『kokoromil®』 概要

当社が提供する「kokoromil®」は、高精度なウェアラブル心電計（以下心電計と言います）を使い、不整脈や睡眠時無呼吸症候群（SAS）、睡眠の質、そしてストレスを可視化するサービスです。当社はこれまで健康診断等では発見できなかった心疾患患者を被験者の40%以上で発見して参りました。

商品名：kokoromil®

サービス特徴：

- ・ 被験者の胸部に手の平サイズの心電計を装着することで、心電図データを8~24時間にわたって取得。
- ・ 10秒~15秒ほどの取得時間しか確保できない健康診断や人間ドックでは見つからない、隠れた心疾患の発見に寄与
- ・ 心拍の変動のデータを基に自律神経解析を行い、睡眠の質やストレスを可視化、同時に睡眠時無呼吸症候群を検知。



- ・ 機器が取得した心電図データは、専門医が解析してレポートを作成。医療機関を受診することなく、手軽に医療と同水準の検査を受けることが可能。
- ・ 心臓という自身の意志とは無関係に動く器官のデータに基づき、医療機関受診のきっかけとなる自覚症状がない段階から人の健康リスクを早期に発見可能。
- ・ 潜在的な健康リスクの早期対処・改善による、各人のクオリティオブライフ(以下QOLと言います)の向上に寄与。
- ・ いままで取得が難しかった、長時間の心電図データ及び心拍数のPHRの取得を容易に行うことで社会保障費の削減を目指す

東京医科歯科大学によると、隠れた心疾患を早期発見・治療することで約2兆円の社会保障費が削減ができる可能性があるとの試算が出ています。心疾患発症に伴う社会保障費増大を防ぐために、これまで取得の難しかった長時間の心電図データおよび心拍数のPHRの取得を実行し、高精度な疾患の予測、睡眠の質、ストレスの可視化を日本全体で行っていきます。

当社は将来的には、心電計を使用し関川村に住む村民のパーソナルヘルスレコード(PHR)の取得・活用を見据えています。そして関川村を筆頭に、全国の社会保障費の削減、国民のQOL向上を目指していきます。

関川村の住民の長時間心電図のデータを取得し、健康状態をチェック。
突然死や寝たきりの原因となる危険な不整脈を早期発見し、保健指導・受診促進に繋がります。



パーソナルヘルスレコードの取得・活用フロー

①小型心電計を貸与



②24時間心電図を計測



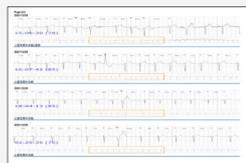
パーソナルヘルスレコードの活用を発信

kokoromil

健康チェック

ココロミル

③心電図データを解析



④ケアが必要な人を早期発見

⑤データに基づいた保健指導、受診勧奨

住民

実施主体

関川村

ガバメントピッチとは

ガバメントピッチは、自治体の課題・ニーズに応える企業からの提案を募集し、自治体と企業とのマッチングを推進することを目的とした活動です。経済産業省、地域新産業創出促進事業採択事案となります。

当社は「病気で後悔しない社会へ」をミッションに掲げ、心電図解析サービス「kokoromil®」のサービスを提供しています。「kokoromil®」とは麻痺や死亡を引き起こす脳梗塞の原因となる不整脈、事故や心不全の原因となる睡眠時無呼吸症候群（SAS）の兆候や自律神経解析などを長時間心電図解析によって可視化するサービス。対象は企業や個人。受検者は、医療とセルフメディケーションの間を埋める専門性の高い検査を、郵送されたキットを使って自宅で普段の生活を送りながら受けられる。1年で600検査を行った結果、一般的な統計と比較して病院で精密検査を受けて欲しい人が想像以上に多いことがわかった。今後は、心電図PHRを取得し、QOLの向上並びに、様々な環境パラメータから層別化し、新しい検査アプリケーションを開発して、より簡便・的確・頻回にモニタリングが可能なプラットフォームを提供する。

会社名 : 株式会社ココロミル

代表取締役社長 : 林 大貴

所在地 : 〒163-0649 東京都新宿区西新宿1丁目25番1号新宿センタービル49F

設立 : 2021年11月

事業内容 : ヘルスケア及び臨床研究事業

HP : <https://kokoromil.com/>